

第11回 日本骨格筋電気刺激研究会 学術集会

The 11th Annual Meeting of
the Japanese Research Society of
Skeletal muscle Electrical Stimulation

2025年 11月15日(土) <13:00-17:30>

開催形式

現地開催 および オンデマンド配信

配信期間／2025年11月25日(火)～2025年12月26日(金)

会 場

AP 東京丸の内

東京都千代田区丸の内 1-1-3

日本生命丸の内ガーデンタワー 3F < EFG ルーム >



テーマ

B-SES 技術の展望と革新の追及

第11回 日本骨格筋電気刺激研究会学術集会

会長

安 隆則

獨協医科大学日光医療センター 統括管理者 心臓・血管・腎臓内科 主任教授

会長挨拶

この度、第11回日本骨格筋電気刺激研究会学術集会を担当させていただきます、獨協医科大学日光医療センター心臓・血管・腎臓内科の安 隆則です。大変光栄に存じます。本学術集会は、2025年(令和7年)11月15日(土)にAP 東京丸の内にて開催いたします。

本学会も、2014年に織田弘美先生が第1回を開催されてから12年目を迎えます。B-SESをはじめとする骨格筋電気刺激療法は、医療現場を超えてスポーツや介護など幅広い分野で応用されるようになってきました。そこで、今回のテーマは「B-SES 技術の展望と革新の追求」といたしました。これまでの知見を基に、B-SES 技術の今後の展望を皆様とともに考え、革新を追求する学術集会にしたいと存じます。多くの皆様に最新の成果をご発表いただけますと幸いです。また、特別講演では、3名の先生方にご登壇いただき、異なる視点から最新の情報をお話しいただきます。

さらに、本学術集会は B-SES 初期より研究にご尽力をいただいております、日本体育大学の中里浩一先生に教育講演をご担当いただきます。先生にはこれまでの研究の成果と今後の可能性について幅広くお話しいただきます。長年にわたり積み重ねられてきた研究に基づくご講演は、参加される皆様にとって大変貴重な学びの機会になるものと確信しております。今回の学術集会では、特別講演や教育講演に加え、一般演題を通じて多様な分野からの最新の研究成果が共有される予定です。活発な議論や情報交換が行われ、今後の臨床応用や研究のさらなる発展につながることを心より期待しております。

本学術集会が、参加される皆様にとって新たな知見や気づきを得る場となり、実り多き時間となりますよう、準備を進めてまいります。多くの先生方にご参加いただき、共に B-SES 技術の未来を考える機会となりますことを、心より楽しみにしております。

特別講演



I. 歩行特徴評価の最新動向 2025

小林 吉之

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 セルフケア実装研究センター 行動最適化研究チーム 研究チーム長
人間社会拡張研究部門 拡張介入オペレーション研究グループ 研究グループ長



II. B-SESの新たな可能性

～介護予防とリハビリテーション・プレコンディショニングへの応用～

田村 由馬

獨協医科大学日光医療センター 臨床研究支援室 リハビリテーション部 技師長



III. 褥瘡予防および治癒促進に対する ベルト電極式骨格筋電気刺激法の可能性

吉川 義之

奈良学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科

教育講演



単収縮と強縮およびその組み合わせが骨格筋に与える 生物学・生理学的意義と臨床応用

中里 浩一

日本体育大学 保健医療学部長

一般演題／発表者

*最新情報は研究会ホームページをご確認ください **プログラム内容等は予告なしに変更されることがあります

●慢性期の拘縮を有する患者に対するG-TES効果の検討

秋元裕弥／流杉病院 リハビリテーション科

●軽度片麻痺を呈したサルコベニア患者に対するB-SESの短期効果の検証：ABABデザイン 大坪拓朗／西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 リハビリテーション科

●在宅でのベルト電極式骨格筋電気刺激治療の実施に対するフィードバックの効果 緒方徹／東京大学医学部附属病院

●骨格筋電気刺激法による筋収縮様式の差異が腓腹筋微小血管反応性に与える 即時効果 -予備的調査-

川尻陽菜／新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科保健学専攻

●フレイルまたはプレフレイル高齢者に対するB-SESの在宅使用における有用性の検討 ・無作為化クロスオーバー試験

武田夏佳／国立長寿医療研究センター ロコモフレイルセンター ロコモフレイル診療部

●重症疾患筋障害ならびに重症神経筋障害に由来した筋線維萎縮に対するB-SESの効果 高橋あゆみ／長崎大学生命医科学域(保健学系)

●B-SESが筋温および疼痛感受性に及ぼす影響

：ウォーミングアップへの応用可能性

田中克宜／佛教大学保健医療技術学部理学療法学科

●日内介入頻度が筋性拘縮に対するB-SESの介入効果におよぼす影響 本田祐一郎／長崎大学生命医科学域(保健学系)

●通いの場への骨格筋電気刺激の遠隔使用に対する安全性と有効性 福田瑞恵／獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部

●ベルト型電極式骨格筋電気刺激が急性腎不全ラットの 腎機能に与える影響

堀田一樹／北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科理学療法学専攻

●著しい体重減少と高度頻呼吸に対しB-SESと

リハビリテーション栄養が効果的であった間質性肺炎の一例

森本陽介／神戸学院大学 総合リハビリテーション学部理学療法学科

(五十音順)

参加申し込みについて

参加申込受付期間

2025年9月1日(月)～2025年12月19日(金) 17:00まで

参加申込受付URL

<https://b-ses.info/guide/>

受付締め切り

現地 参加受付／2025年11月8日(土)17:00まで
オンライン受付／2025年12月19日(金)17:00まで

参加費について

区分	金額
会員又は非会員 ※1 ※2	1,000円
大学生、大学院生 ※1	無料



学術集会HP
参加申し込み
◀QRコード

※1：医師やコメディカル等の医療従事者、研究機関や教育機関の職員や学生等とし、企業等に属するものは除く。

※2：会員、非会員にかかわらず、参加登録された方には、後日、本大会の抄録をお送りします。登録のタイミングにより到着が視聴より遅れる場合があります。

予めご了承ください。(学生、大学院生の参加について抄録発送対象外とさせていただきます)